



県大会で優勝し全国大会へ 一の宮中出身 森本千代子さん(八代東高)



昨年11月6日、7日に行われた、第29回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会熊本県予選会で、一の宮中出身の森本千代子さん(1年)が所属する八代東高校が、全て完封勝ちで優勝し、3月20日から山口県で行われる第9回全国高等学校女子ソフトボール選抜大会に出場します。

森本さんは1年生ながら、予選会では指名打者として出場。レギュラーを目指して日々練習に励んでいます。八代東高の目標は「全国制覇」。森本さんの全国の舞台での活躍が期待されます。

リトルシニア硬式野球の全国大会に出場 川上純さん、山口大輔さん



◀川上さん(左)と山口さん。

昨年10月31日から行われた中学生硬式野球全国選抜九州予選で、川上純さん(一の宮中2年)と山口大輔さん(阿蘇北中2年)が所属するリトルシニアチーム「熊本大津」が優勝し、3月28日から大阪府で開催される第17回日本リトルシニア野球全国選抜大会の出場を決めました。

リトルシニアは硬式野球で、これまで何人ものプロ野球選手を輩出しており、川上さんと山口さんは自ら志願し硬式野球の道に進み、それぞれピッチャー、ファーストとして活躍しています。

全国大会では各地区のリトルシニアリーグの代表が出場します。全国の強豪チームに挑んで優勝を目指して頑張ってください!

13年間のクリスマスイベントに幕 阿蘇クリスマスバルーンフェスティバル



平成10年から始まり、多くの観光客や地域住民から親しまれた「阿蘇クリスマスバルーンフェスティバル」が最後を迎え、12月24日と25日の2日間で、約18,000人の来場者で賑わいました。

天候不良のため、メインイベントであるバルーンイリュージョンは中止となりましたが、それに替わるバーナーイリュージョンでは、来場者が風船を飛ばす「バルーンリリース」が併せて行われ、バーナーの炎と1,000個を超える白色のエコ風船が夜空を彩り、幻想的な雰囲気に包まれました。

13年間続いたバルーンフェスティバルは今回で終了となりましたが、次回は違うかたちでのイベントが開催される予定です。お楽しみに!

文化財を守ろう! 第12回阿蘇神社消火訓練



世界最古の木造建造物である法隆寺金堂壁画が消失したことを契機に定められた「文化財防火デー(1月26日)」に併せ、1月20日、国の重要文化財に指定されている阿蘇神社で、拝殿付近の火災を想定した消火訓練が行われました。

訓練には、阿蘇神社職員と阿蘇市消防団、阿蘇広域消防本部など約30名が参加し、観光客や授業の一環で見学に来た宮地小3年生が見守る中、本番さながらの緊張感のもと、約15分間にわたる消火訓練に励みました。

閉会式では、阿蘇広域消防本部畑本中部消防署長が講評で、初期消火の重要性を訴え、「住民や消防団の協力が不可欠。阿蘇市のシンボルである阿蘇神社を守っていききたい」と話されました。